

主編：李濟深、沈文益

中華民國史史料外編

廣西教育出版社

廈門大學圖書館珍藏
主編：季嘯風、沈友益

中華民國史史料外編

——前日本末次研究所情報資料

日文史料
第二十七冊

廣西師範大學出版社

要

三

1935—1937

OCT - 7 1935

排日行爲と認認む

須磨總領事

更に嚴重警告

【南京五日】華通須磨總領事は本日本後五時、華通長毛洋行氏を訴
問し、幣制改訂の内、對外借款タレ
デクト認定問題につき説明を聽取
する。と共に今回の大政改訂に對し、
國有當局が日本賠償に對し一切を認
定しなから、華國領とは事前に協
定に對して重ね交渉を得た形跡を認
り、著者らを指摘する者は日本東亞に
における立場を全然無視する行爲
で日本としてこれを排日行為と
認める外なら、華英借款問題は日
本としては極めて明白な通りあく
までも反對である。又重申する所
に於て點し、孔氏は幣制改訂は
外張りの自力也生る一方で過ぎず
偏見問題はこれと全く關係ない
と聲明し、邦方の了解を求めたが
我が當局は孔氏が田分子のため
抗議したこと並に幣制改訂に關
する抗議をもつて支那側の抗日政
策はこれを見て成行を重視して
ゐる。

英磅進出 米弗後退

米當局の關心事

【ワシントン五日】華通支那銀行

の突然の重大改正について、ワシントン

の最高級官吏を擁するるる

は中國的銀行家部が事務上ス

トナントに重大改進に着手づる

事は勿論であるが、

これが英國の銀行家部が事務上ス

トナントに重大改進に着手づる

だらうとみてゐる。なるとなれば

日本自身がボンとの關係が深い
からだと至つてゐる。但し、英國有

令に歸する手續については日本は

意見を異にするかも知れぬとみて

ゐる。

ボストンの如きは左の社説を掲げ

て、浦島に銀派を押してゐる。

上院議派議員は寧て銀派品種

は支那の購買力を大にせると

いきになつて主張。だが今や果

しては銀派があるが、支那を援助

しつゝ銀の價格を昂めようと思

てたゞか、如何なる結果に落つ

したかを眺めて、彼等がその重大

失敗を自認し赤面するだけの真

面目も前するものであつて欲

しいと思ふ。彼等は支那がかく

して餘々に日本の手に逼るこ

とを眺めるやうになるであらう

日本は支那を日本圓へ連絡し

ようと思ふのであるのである。

銀派を叩く

華府ボストンの社説

【ワシントン五日】華通支那銀行の帶

上の重大改進がアメリカの銀政策

から大きな影響をうけてゐること

は既く認められ由つて批評されてゐ

る所であるが、五日のワシントン

CCT 10 1935

わが强硬要求見越し

國府の態度俄然硬化

中央黨部にフアツシヨ勢力擡頭

要求一切拒絶に決す

三
四

【上海特電十二日發】 美金石川氏の名前で、上海に集つた國民會議は上海の英水兵虐殺事件、那人被殺傷害事件に依つて要變に回復し難子き日本を攻撃する所を拒絶する。並に日本側の要求を拒絶すべく、強硬立場を決定せしに至つたのである。國籍の日本艦隊開港の理由として開港すると云ふに非ざれば、帝國政府の國內の統一、特に五、六月の罷工罷中には當り日本の要求に應ずることはない。されど口實に反中央の現政權攻撃の勢を助成する懇れある一々、上海軍事委員會の要求を容れることは事實上困難である。そのものの無効を忘くることは出来ぬが、上海も天津も南京も、いつ改組に繋り出た中央黨部に集喰ふ抗日ファツシモ勢力は今回の事件に依つて完全に國府の指導権を奪取するに至り、從來親日派と目されてゐた激進人は一切の反對意をばれるに至つたことはむづかしい。

對日外交の統制

卷之三

蔣介石氏企圖

親日派要人に
激烈な脅迫文

末次研究所

（前略）

事は、御心配な御様子で、お詫びの言葉を述べられました。お詫びの言葉を述べられたことは、御心配な御様子で、お詫びの言葉を述べられました。

抗日テロ事件の 背後に中國共産黨

國の急務の御用事務は北洋、東支那、南支那の三路に亘る。而してその主たるものは、北洋の通商保護と南支那の通商保護である。北洋の通商保護は、北洋の通商保護の第一義を成す。北洋の通商保護は、北洋の通商保護の第一義を成す。北洋の通商保護は、北洋の通商保護の第一義を成す。

即ち右三事件の外まる十
二月廿四日露艦突進して
北四川路港を駆逐して

元老ノ本問題につき既
述の如く、更に西南交代

NOV 13 1935

中華

華人暴漢數十名が

突如我商店を襲撃

多數の抗日傳單を撒布し

市面愈々不穩の氣に満つ

我が當局事態を重視

上海十一日、發〔聯合〕十一日午後七時過ぎ上海一の盛り場南京路日本人陶磁器店日比野洋行は支那人約數十人から成る暴漢團に襲撃され、ウインドウ商品を滅茶々々に破壊された暴漢等は喊聲を擧げ、瓦空瓶を店内に投込み「打倒日本帝國主義」排日貨の傳單を散布し逃早く逃走した。右は明かに排日を目的とした計畫的而も統制ある團體的な暴行であり、水兵狙撃事件直後又かかる侮辱的事件の惹起に我が當局は極めて重大視してゐる。

昨夜又も上海で大事件勃發

反日戰線救中國
上海抗日救國會

犯人目撃者現れ

事件は一進展

上海十二日發〔電通〕 去る九日、我が海軍三等兵曹中山英雄氏を狙撃した事件で在留邦人を非常に激昂せしめ未だその昂奮が冷め切れぬ十一日午後七時上海第一の大通り南京路福建路角の邦商日比野洋行（陶磁器及建築材料商）を突如數十名の支那人が襲ひ焼瓦其他で同店ショーウィンドを破壊しケトツと喊叫を擧げ、數千枚の益々不穏な空氣を醸成してゐる。

傳單に署名された

上海 抗日救國會

激越なるその内容

被害邦商は日比野洋行

上海十二日發〔電通〕 日比野洋行襲撃徒が現場附近に撒布せる排日傳單は四六判位の大きさの薄い紙に小さい字で印刷刷したもので、上海 抗日救國會と署

の關鍵は貧楚飽くなき日本帝国主義に繋り波等は絶へず吾等の土地を強奪し吾等の財産を掠め、吾等の妻女を犯し、吾等の文化を破壊せんとしてゐる、更に汗精衛一派の無智なる賣國奴の教訓によつて現在華北を

名され其の内容は左の如く激越なものである。△親愛なる同胞よ。中國民族へ親愛なる同胞よ。吾等は忍耐して來たが

お倒日本帝國主義

ある

最早 忍ぶことは出来ない損失すべからざる所で來てゐる。△吾等は吾等民族の生存にまで考を以ぼして最後の勇氣を抑ひ起し日本帝國主義に對し最後の鬪闘をなすべき

日本水兵

である、一切の賣國奴の生活を離はず、熱血ある良心にある。△胞連よ、舉つて參起し抗日旗色のもとに集つて高らかに叫ばん

打倒日本帝國主義

京 津陸戦隊員狙撃事件
NOV 18 1935

上海十二日發〔大東〕 ダラワ
チ語事件に關しては其後各報

係當局必死の犯人探査を繼續

中であるが昨日に至り事件の工部局田島副總監、コソリゴ有力な目撃者が出現し陸戰隊員安田參謀ト氏、總領事館警察署長等の連絡が期得されるに至り多數立會の下に實地検證が行つた者は當地在留邦人某氏使つた用の中国人アマ龍巧英（二十七）而より主家の子供を背負ひ途

を左に取つて兎行現場を十間

ばかり通り過ぎた際前方より帽子を目深に被つた長身腰強の背臍を落した支那人風の男と會つたが犯人の右側に

同方向を取つて歩行するのを見た、其僅十間ばかり行過ぎた際背後に銃聲を聞き恐怖の余り近くの路次を抜けて十時頃主家へ逃りついたといふのであるがこの檢證の結果犯人が十中八九中國人であることが確認されるに至つた模様であ

抗日テロ行爲再發に

重大な結果懸念さる

支那側の誠意ある取締要望

京 津
NOV 15 1935

我當局事態を重視

東京十二日發〔電通〕上海に
於ける十一日の暴徒邦商襲撃
事件に關し外務當局は水兵射
殺事件の直後である故頻發す

蔣氏をバツクとする
陳果夫一派の魔の手

相次ぐ不祥事件の背後

NOV 14 1935

滬 日

【廣東特電十三日發】汪精衛氏狙撃事件背後關係については陳果夫の策謀にかかることが判明した。このことを認めた天佑氏は事件に新任石氏は同要職などと説明してゐるが西南派はこれを信せず、萬一を慮つて五全大會にも實力派各巨頭は一切北上せぬことに決した。また上海の中山兵齊射殺の兇器も汪氏襲撃に使用したものと同型のスペイン製モーゼル拳銃なることを判明、日本人商店襲撃も陳果夫の監督社一派の使嗾によるとの情報あり、所く幕僚の間に新任石や陳果夫の謀を起してゐることとは異論はない。

「」の反日行爲を極めて重大視し
公電の到着を待ち嚴然たる態
一度に出ると觀られてゐる、即
ち最近四を算めてゐた反日テ
ロ團が國民政府の無謀な弊制
改革に對する日本朝野の反対
各地に波及する俱れなしとせ
ず重大な結果を懸念してゐる
陸海軍兩當局も現地よりの詳
報を待ち断乎たる措置を執る
の決意を固めるに至つた

1935—1937

NOV 14 1935

滿日

邦商襲撃の一昧

上海某大學々生數名混入

【上交十三日報國通】日比野洋行
襲撃事件の犯人については所監上
部局警察において極力これが行方
搜査に努め、事件発生と同時に本
署より駆除した野田刑事を應接に送
る等工部局警察課長として立死の

犯人撲滅令布してゐるが、十二
日の證人調べによつて犯人一味の
内の數名は市内某大學生の學生た
ること確明するに至つたならしく、
或は一味連帶も案外早く片づくの
ではないかと謂はれてゐる。

NOV 14 1935

滿日

不逞分子の活動 絶對に封ず

満日 石射總領事折衝經過發表

【上交十三日報】邦領する某
日暴行事件につき石射總領事は市
政府、工部局兩當局に對し注意を
喚起するところあつたが、その翌
日ついで十二日夜左の如き放話
を發表した。

よつて十一日吳市長に對し犯人の
の搜査並につき、市田これらを
なし、十二日夜「中國革命黨員葛周
に南京暴行事件の犯人の捕獲を
由入れ、また二日南京政府が警
告書、即ち「中國革命黨員
民聯合會」を指揮して開闢した

【上交十三日報】邦人襲撃事
件強姦しづか居留民は極度に不安
を感じるに至つたので十二日居留
者に對し、若し新規の

【上交十三日報】中山兵曹
(准) 駐京犯人の襲撃される拳銃
は上海事件當時十九路軍が沿岸輸入
して使用してたものと全く同型
のものであることを認めた

十九路軍

狙擊の兇器

が發見され、即ち國民政府主席
には劉西園關係から見て蔡元培氏
が最も有力であるが、一般には劉
蔣山氏の可能性最も高い。行政院には
汪謹氏の可能が有力して執務に
及ぶが、その場合は蔣中正氏の可能
も有力であるが、胡漢民又は王
福林氏が有力に行はれ、外交部

國府の大改造

主席蔡元培、軍政部長馮氏說等

【上交十三日報】日比野洋行
襲撃事件後拂日平反日本空手
徒が邦人の生命財産に対する直
接危害を加へるといふやうにこ
とは極めて稀れで、われては新
しい者の者に安心するに至つた時
九日夜わが國難深ゆ山定會(富
時一善水民)が空手に駆け廻り、
十一日拂日平反が暴徒の襲撃
を蒙る。この眞相事が發生した
重大時局に直面し南京政府の陳辭
があり、五全大會を機會に南京
ある、且つのところ次の如き演説

【南京特報十三日報】内外多難の
國難國政の面目を整へる必
要は一大改組を施行する應該
で、且つ日本大使には湖北省政
府主席蔡元培氏がこれにて内定して
る、軍政部長馮氏には胡漢民が就せ
られれる御承認を以て見られる。

要

III

背後に指導者

邦人への迫害頻發

〔上海特電十三日電〕わが中山氏、被刺殺事件以来、支那民衆の反對、日本人に対する毎日暴行は日本人小学生に歸する勢、難民事件等既に六年以上で、その中には質問した者すらあり、しかしてこれを難民事件は何れも日本人商店の奥底路に近い支那銀行においてはれてゐる點等より、犯行の背景に従事者があること明らかで、十二日夜も北四川路、通行中の邦人村井某氏は支那人に投石されたが、既に六件以上で、その中には質問

このほか高麗に點告られてゐない被害多數に上る見込で難民事館は前方これ等難民事件の奇異な事態に惹いてゐる

抗日團體を一掃せよ

蘆野情報部長酒井

〔上海特電十二日電】大連蘆野

警察長は左の如く語つた

日本比鄰洋行難民事件は甚だ遺憾

が如き事、難民が犯さるにつれて、その種の行為が頻繁に起り、これが原因のと確信されるので、難民事件當局は本意になつて邦人の保護に努めて貢ひたが、各難民曰く日本領事があることは、開拓の難民たるものから市政荷担感覚ではこの種の支那人暴漢に

襲撃

される等何れも

意味なる

報告 書を作成したこ

俄然 在留民間に不満

の聲が高まりつゝある

1935 OCT 10 1935

NUV 14

上海の不祥事件

工部局の措置に

居留民激昂

拱手傍観の態度を探つた

一 もるま極任責無

NOV 14 1935

京 津

上海の不祥事件

居留民激昂

拱手傍観の態度を探つた

上海

十三日、發

〔大東〕去る九

日ダラツチ路上

襲撃事件

續いて十一日には上海第一の繁華街南京路の大通に於て而も脣の口に邦人商店が十數名を極めんとしてゐるが、これが拱手傍観的態度で應急處置をぶつかけ頭はない通學中の児童に投石する等上海に巣喰道十數歩の地點に支那人巡査ふ抗日テロ團の跡染は愈々猖獗を極めんとしてゐるが、これが拱手傍観的態度で應急處置等取締りに當地工部局警察すら執らなかつたことは租界の治安維持に當る工部局の無能があつた。然し、上海の難民事件に際しては杜撰極まる調査を行ひた謡でこれら工部局の緩慢な日本當局の實地検証によつては責任振りが遺憾なく實證され振りに對しては、不誠意極まる勤務

我が在留同胞に告ぐ

不祥事件交渉の經緯と今

石射總領事談話在發表

上海十三日發(大東一) 陸費逵在
安田會計は十一日午後二時
站公安局梁分局長を訪問グラ

搜查官

ツチ路事件犯人を捜査に當り支那側で如何なる方法によつて實施

し居るやを確めた所梁分局長は早速市政と打合せた後十二日正午陸戦隊に來り左の如き支那側の執らんとする搜査方針を提示した、

二、家宅搜査の概要
通行人の點検
反日ビラ撒布

の感情を刺戟するが如き
言動を取締る

記要領の安民佈告を發し不
分子語言流布者取締をやつ
近來語言流布の奸徒あり聞
北一帶の人心頗る動搖し轉
居者續出治安に障害あるを
もつて公安局は治安維持の
爲語言流布の奸徒を逮捕懲
罰に處すると同時に市民け
中外邦交益々敦睦の實を擴
し業に安心じ券換共華語
言を輕信せず自ら騒擾し以
て損失を蒙らざる様特に佈
告す

尙支那街居住の日本人に對しては嚴重保護を加ふるを約し

発布する旨を述べた

公安局佈告

上海十三日發〔東〕 ダラツ
子路事件に關し公安局は昨日

上海十三日發(大東) 相次い
て起つた中山丘曹事件及び日
比野洋行事件に關して石射總
領事は在留同胞に向ひ今日ま
での工部局及び市政府に對す
る我方の意表示の
經緯 を述べたる後現
在の物騒然たる中に處すべ
提の徒が日本人の生命財產
に對して直接危害を加へる
といふ事件が極めて稀であ
つたが九日夜突如我中山丘
曹が兎彈に鎗れ積いて十一
日夜南京路日本商店日比
野洋行が暴徒の襲撃を受け
る等の遺憾事が發生した、
依つて十一日吳鐵城市長を
訪問し犯人搜查に關し

充分 申入れ十一日夜
には工部局で南京路事件犯人の捜査を申入れ十二日は吳市長代理叢秘書長工部局に對しいづれも斯の如き事件が租界の内外を問はず續いて起るは憂慮すべき事態に發展する處あるを説明今後この種事件の再發防止に對し最善の努力を拂ふ必要あることを切實に申入れたが、愈秘書長に對しては租界内は市政府警察権の及ばざる所とは云へ日支人の感情激成すれば直に

證せられたことを指摘し、又日比野洋行事件では犯人を現場に於て逮捕しなかつたことを指摘して我方の不満を申出で置いた。敵秘書長も工部局も誠意ある努力を確約した。吾人は上海民の爲又在留邦人の安全の爲不逞分子の活動を絶対に封じなければならぬことを考へ銳意事に當りつゝある。然し思ふに今回の事件は日本人に對し爲にせんとするものゝ弊なること想像に難くないところで、我が方がこれによつて脅へ昂奮したりすることは

ツチ路事件狙撃犯人の搜查に當り支那側では如何なる方法によつて實施し居るやを確めた所梁分局長は早速市政府と打合せた後十二日正午陸戦隊に來り左の如き支那側の執らんとする捜査方針を提示した、

- 一、家宅捜査の勧行
- 二、通行人の點検
- 三、反日ビラ撒布に日本側の感情を刺戟するが如き言動を取締る

居者續出治安に障害あるを
もつて公安局は治安維持の爲
諦言流布の奸徒を逮捕厳罰に處すると同時に市民は中外邦交益々敦睦の實を増し業に安んじ警探抄共等諍言を輕信せず自ら騒擾し以て損失を蒙らざる様特に佈告す

犯人捜査と
支那側の方針

昨日我方に提示

1935-1937

マデ
十三ヶ條の

强硬な要求

飛 NO
城
長江筋では戦争氣分瀰漫
わが對支方針に一新が瀰漫してゐる
紀元を抑したさきの日本が支那に對してかゝ

大連武官會議並に上海會議は
世界的に禍端を集めただけに
右の議をめぐつて種々の懸説
が行けられたが最近某方面か
ら

求を提出したるが如きことには、全然事實無根の體ふべき

NOV 11 1985
京
津

上海陸戦隊の中山一等水兵
怪漢に射殺さる

歸營の途九日夜九時半頃

計劃的な反日挑戦行爲

昏倒した、犯人は見當が付かないが陸戦隊では直ちに現場附近の警戒配備についていたが陸戦隊としては本件は陸戦隊に對して搾取的態度と認め且下中國側及び工部局を督促し今夜中にも犯人の逮捕を要求しつゝあるが若し警戒にして満足出来ない場合は陸戦隊は自らの立場から何分行動をとる決意をもつてゐる

支那側誠意を示せば

事件は現地的に解決

荒木司令官に一切を處理せしむ

中央部の態度

適切

なる獨自の行動

東京十日發〔聯合〕上海の我
が陸戦隊水兵狙撃事件に關し、下の所百武第三艦司令長官が

不在の爲専ら荒木陸戦隊司令

使と聯絡しつゝ工部局、支那

公安局並に上海市長を直接相

手として犯人の檢舉を督促せ

しめ誠意ある態度を以つて對

本事件の如く軍裝の水兵を

處するなればよし、然らざれ

ば交通遮断其他

を執るべしとの決意を通告せ

しめる事となり事件の成行を

注視してゐるが海軍としては

支那が誠意を示す限り現地解

決事件不擴大方針を以つて

望む方針である。

張と殺氣を露し出したが工部

局、公安局側も多數の警官を

繰り出して警戒の任につき深夜

いづれも街路の要所要所に屯

する隊員と警官の群は散せず

夜空にて

更けて日づた。

上海十日發〔大東〕月光

が輝き渡り陸戦

隊の建物を中心に不安の夜は

上海十日發〔大東〕事件発生

と同時にこの不祥事件の急報

に接した特別陸戦隊では直に

武装した大部隊の兵をダラツチ

路、北四川路一帯に派して水

も漏らさぬ非常警戒網を張る

と共に工部局狄思威路警察署

及び公安局を督勤して速に犯

人の逮捕を要求した、而して

狙撃現場たるダラツチ路三三

六號後方は夥しい鮮血が薄黒

くよどんで折柄の月光を反射

不安

を孕む時期と云

計劃的犯行

現場は物々しい警戒

出先官憲の聯席會議

支那側の態度監視を申合せ

上海十日發〔大東〕ダラツチして連席會議を開催、狙撃犯路事件に關し我出先官憲では人の迅速なる檢舉並に支那側今朝十一時より陸戦隊司令部の誠意ある態度を嚴重に監視するなどを決議した。

上海十日發〔大東〕我が三萬在留同邦の尊き護りを果す特別陸戦隊員が昨夜陸戦隊本部より僅か數十間離れた場所において何者かの爲に狙撃され死亡したと云ふ驚くべき一大不祥事件が勃發した、事件の概要是陸戦隊發表により次の如くであるが現在の

六號後方は夥しい鮮血が薄黒くよどんで折柄の月光を反射

目要

して一種不氣味な觀を呈してゐた、一方陸戰隊各員は鐵兜

張
した姿で昭和七年上海事變當時を思はせる様な悽絶な氣を偲はせ風の前の如きに似た状形を呈してゐた、尙陸戦隊の犯人逮捕の要求に接した工部局警察部では

に管内の警戒に當り又公安局でも局長自ら公安局巡回警を指揮して閩北一帶の藝術に特別警戒網を布き舉動不審の通行人に對しては直に誰何、訊問身體検査を行ふ等物々しい搜查を張つてゐる

犯人の逮捕を

期限付要求書

支那側の態度如何では、
獨自の立場を以て處

庚子年
十一月
庚子

鬼角の風　發展の可能性あるに鑑み我富憲では極めて慎重なる態度を

謀叛布されでたな折柄の我本意では極めて慎重なる態度を兵狙撃事件勃發とて日本側官持してゐるが我陸戦隊當局は邊は極度に緊張し陸戦隊領事館警察、憲兵隊、工部局等舉げて狙撃犯人の搜査に當りとして誠意の認むべきものより事件の實相糾明に必死的活動が續けられてゐる、事件の性質如何によつては重大時局發するもやうである

石射總領事

吳市長と會見

支那側の善處要望

上海十日發(大東) 石射總領事は本日午後三時市政府に上
海市長吳鐵城氏を訪ひダラ
ロツチ路狙撃犯人逮捕に對し
支那側の誠意ある態度を要求

するところあつた

安田參謀

を訪問

上海十日發[大東] 陸戰隊安

に對する犯人
側の誠意ある
ところあつた

田參謀は今朝未明支那側公安局に俞秘書長を訪問、不詳事に對する犯人搜査につき支那側の誠意ある回答を要求するところあつた

安宅^はは十日午後二時上海に
入港したた同戦隊司令官杉坂
少将は冲野海軍武官に迎へら
れ上陸直に陸戦隊本部に入り
事件の情況を聴取種々打合せ
を行ふ所あつた

現場附近で

最新コルト式

杉坂司令官

急遽上海へ

離場所を中心に戦車を撃滅され
行つた結果現場附近方樂里の
奇小屋の裏手にコルト式五連
發拳銃が遺棄されてあるのを
發見し直に狄思威路警察署に
押収した、右の拳銃は最新式
(三十一號)の拳銃で實彈二發
装填されてあり附近に一發が
落ちてゐた

陸戦隊葬

十一日午後執行

上海十日發〔大東〕不慮の死をもつて遂げた中山一等水兵の葬儀は明十一日午後四時陸戦隊司になつた

眞相の究明に努力

犯人逮捕に協力を要望

荒木司令官談

徹底的な犯人の捜査

國交上の暗雲を一掃せよ

大使館當局談

上海十日發〔大東〕中山一等水兵の遭難事件が起るや大使館總領事館當局も事態急とみて緊張し、たゞちに幹部協議をなした、今回の事件に就ては石射總領事より市政府に對し交渉されるが其の經過が満足するに足るものでなければ外交交渉に移される筈である

尙本事に就て大使館當局は十日午前二時左の如き當局談を發表した

事件の真相がいづれにあるにせよ過船來種々なる不穏風説のある折柄斯る事件の起つたことは遺憾で警備上の責任者は徹底的捜査を行ひ實相を判明せしめて日本國交に對する暗雲を一掃する様最善を盡すべきことを

上海十日發〔大東〕荒木陸戦隊司令官は今回の事件について今晩三時陸戦隊司令官室にて左の如く陸戦隊の態度を語つた
まだ相が判明しないから態度を決定し得ないが陸戦隊の附近で軍服の陸戦隊員を狙撃するとの言語道断であることが必要であつて従つて我々は獨自の立場から出

来るだけの處置

を執るが一方工部局、支那側の誠意ある犯人捜査を要求するが若し式の點が不満足なる場合は獨自の立場で積極的に捜査する、兎に角この事件は重大問題であるからこの誠意と眞剣なる捜査を要求する、唯眞剣に推定したり臆測するとは諱んでもらいたい

居留民の緊急會議

上海十日發〔大東〕陸戦隊水兵不祥事件勃發に鑑み居留民會では今夕四時緊急居留民會

を召集するに決した

王 參 事

弔意を表す

上海十日發〔大東〕 市政府參事

事王長春氏は我が駐支海軍武官沖野少佐に伴はれ今朝十時陸戰隊を訪問、中山一等水兵不寛の死につき支那側を代表して弔意を表するところあつた

中山氏は

模範的水兵
陸戰隊發表

上海十日發〔大東〕 陸戰隊午前一時四十五分發表
中山一等水兵は單獨にて散歩陸戰隊に歸途海上のもの

第一音に現場にかけつけたもので犯人らしい黒上衣を見かけたよしである、今一名は高岡氏を参考に呼出したのである、ビストルは掌の中に入る証の小判で中央署に送られたがコルト銃である、番人のボックスと黙の間に落ちてゐたもので番人は其後呼出し取調士である

河北省政府主席商震氏は十日午前一時自動車で北平より來津した

商主席來津

河北省政府主席商震氏は十日午前一時自動車で北平より來津した

嚴重抗議

〔上海特報十日發〕中山水兵組合

〔上海特報十日發〕中山水兵組合
主張に従じわが方は取りあはず石川總領事から上海市政府に憲法を遵守することとなつたが、その結果

〔上海特報十日發〕中山一等水兵遭難するや即ち當時の警戒に當つた陸戰隊威勢は遺憾事件を中心にして調査を行つた結果、被弾附

にコルト式五連發拳銃が遺棄され、眞相を眞ることが今のところ何よりも第一である、かゝる事件が起つたことは毫も遺憾で責任者には強かに徹底的捜査を行つて

居留民幹部會

〔上海十日發國道〕居留民幹部會

米國朝野を衝撃満 日

日本の出様を注目

真相をはつきりさせ、田中國交

上の暗雲を一掃するために最善

を尽すよう希望してゐる。

なほ杉鹿頭事は就職本部と支那

としては事件の真相がなほ明し

ないので意見を述べることを至へ

死亡す。

なは中山氏は四大隊七中隊一

小隊の重砲兵にして二十五才

である、狄思威路署には参考

人二名が喚出されたが右はダ

ラロッチ路高岡社員の職人支

那人陳某でこれは就職を聞き

てゐる、支那の緊要事に對する

日本の態度は聯合聲明及び外務省

の説明で大體明らかとなつた

が成功するか否かは、今後支那

の政治的解決と日本今後の出

米蘭としては支那の緊要事

が成功するか否かは、今後支那

の政治的解決と日本今後の出

向によつて解説するものとし田

の主張を注目してゐる。

支那市政守金開通は市長を就任

選舉に臨する支那市議院の議院ある際

度を要求、就任當日はこれに對し

自ら吳謙市長が南京に行つて

不在であるから自分として代理

と申明した。

五連發拳銃を

發見

〔上海十日發國道〕中山一等水兵

遭難するや即ち當時の警戒に當つた陸戰隊威勢は遺憾事件を中心

にして調査を行つた結果、被弾附

にコルト式五連發拳銃が遺棄され

てゐるのを認見、直に狄思威路

署者に押収して、右の拳銃は最新

式(三十二號)の拳銃で、重さ二磅

ある。即ち居候所に一箇落ちて

いた

遂に死亡

〔上海十日發國道〕九日午後十一時頃わが上海陸戰隊一等水兵中山

発達は外出先から本部に向け駆逐

共同租界進行中北四川路樂善安路

において支那人娶妻に背後から駆逐

され重傷を受け直に駆逐

案内に收容したが午前一時五分

に死出した。

王市政參事會に於ける唐民會では十

日後再び居留民幹部會を開

集するに決定した

王市政參事會

陸戰隊を訪問

〔上海十日發國道〕市政參事會事王

長春はわが駐支海軍武官沖野少佐

は外岡總領事から本部に向け駆逐

され重傷を受け直に駆逐

案内に收容したが午前一時五分

に死出した。

中山一等水兵

安田參謀直に

市政參事會

〔上海十日發國道〕安田參謀直

は十日午前案内市政參事會

を訪問し今回事件に對する市政

問題の敵意的對処方を要求し同

時に支那側に誠意の致せべきも

がなければ適當なる措置を講ず

るところであつた

が已むを得ぬ面接した

時に支那側に誠意の致せべきも

がなければ適當なる措置を講ず

るところであつた

が已むを得ぬ面接した

時に支那側に誠意の致せべきも

がなければ適當なる措置を講ず

るところであつた

が已むを得ぬ面接した

時に支那側に誠意の致せべきも

がなければ適當なる措置を講ず

るところであつた

が已むを得ぬ面接した